

津山市第5次総合計画 地区別懇談会の様子と意見要旨 ～地域から津山の未来を考える！～

日時 平成27年2月22日(日) 14:00～ 場所 阿波公民館

参加された町内会支部名 : 阿波支部 参加者数 35人

開会 市長あいさつ



支部長さんのあいさつ



みなさん真剣に人口推計の説明を聞いていただいています



懇談会では様々な熱い意見がだされました





阿波公民館での市民のみなさんからのご意見・ご提言です。

- 人口は増えたり減ったりするものなので、一喜一憂するのではなく、土地（自然、水、景観など）を活かしたものを考えなければならない
- いい環境なのだが、ずっと住んでいると分からないものなので、外部の視点などから、アイデアがほしい
- 中心部での施設の新築を避け、周辺部にある施設の活用を
- 中心部への一極集中ではなく、お互いに痛みを分け合うことが大事ではないか
- 大型化・集約化が難しい、傾斜地などについては、収益性の高い農作物や使い方への転換が必要
- 自分は子どものころ、地元で誇りが持てなかったが、子どもたちには誇りが持てるようにしてやりたい
- 子どもはどこに住んでも機会が均等に与えられるように
- 希望者を募って、中心部に住む子どもを阿波で預かるようなしくみをつくっては
- 災害防止や国土保全のためにも、山が一番大事であり、きちんと手入れを
- 市有林という市の財産の活用を
- 収入があれば若い人も農業をする
- 仲人をする人を増やし、出会いの場の設定など、結婚の推進を

など、思いのこもった意見を聞かせていただきました。

また、地域の特性を踏まえた提案もありました。

参加された皆さん、足元の悪い中を大変ありがとうございました。

